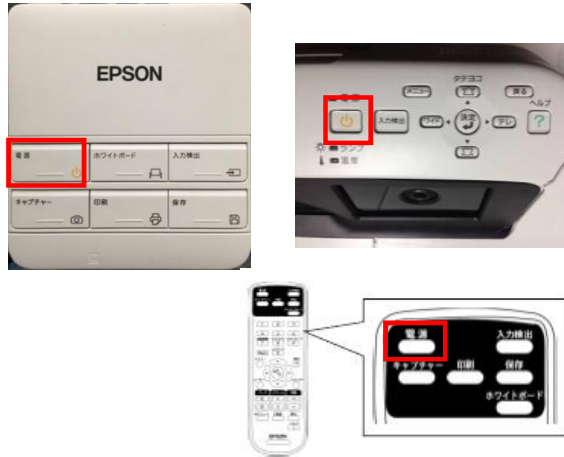


電子黒板機能内蔵プロジェクターEB-1430WTご利用ガイド

ご使用になる前に...

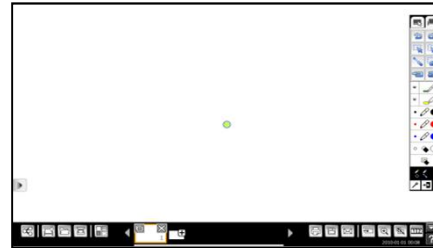
■電源ON/OFF

コントロールパッドまたはプロジェクター本体の電源ボタンを押しますと電源が入ります。電源を切る時は、投写画面に従って電源ボタンを2度押します。
※リモコンからの操作も同じです。



■電源投入時の初期画面

プロジェクターに電源が入りますと自動的にホワイトボードモードが起動します。既にPC等接続されている場合は、その入力機器の画面が投影されます。



PC等に切り替える場合は、コントロールパッドまたはリモコンの入力切替ボタンを押します。



■キャリブレーションについて

電子ペンの位置がずれた場合には下記の方法でキャリブレーションを行ってください。

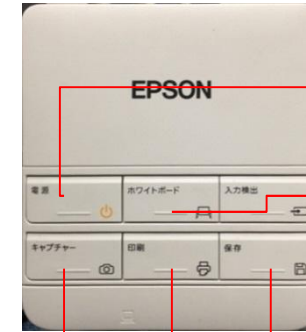
1. プロジェクターが起動している状態で、リモコンの「ユーザー」ボタンを押します。
2. 画面の指示に従って、真ん中の「決定」ボタンを押します。



3. 数秒待つとキャリブレーションが完了し、元の画面に戻ります。

※リモコンのユーザーボタンが効かない時は
メニュー → 拡張設定 → Easy Interactive Function → 自動ペン位置合わせ から操作してください。

■コントロールパッドの機能



電源
プロジェクターの電源をオン/オフします

ホワイトボード
ホワイトボードモードに切り替えます

保存
USBメモリーやネットワークに投写画面を保存します
※パスワード付きのUSBメモリーはご使用になれません

キャプチャー
投写画面のスナップショットを取得し、ホワイトボードに貼り付けます

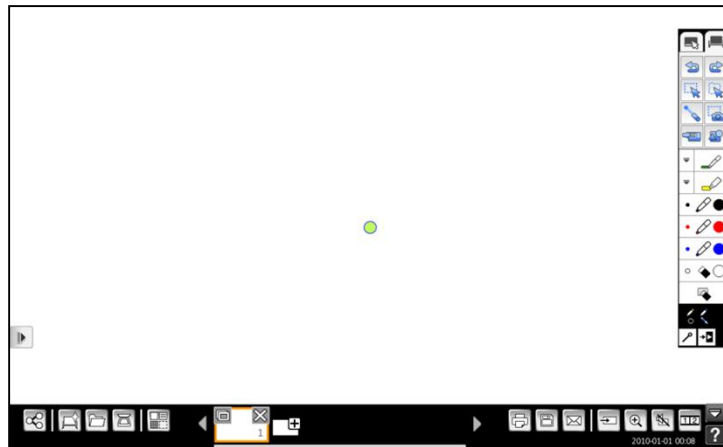
印刷
接続されたプリンター(複合機)に出力します

PCを繋がないで使う(ホワイトボード機能)

■「ホワイトボードモード」を利用する

プロジェクターの電源を入ると、自動的にホワイトボードモードが起動します。別の投写画面から切り替える場合はコントロールパッドの「ホワイトボード」ボタンを押します。

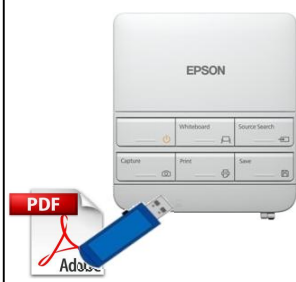
ホワイトボード画面が起動しますと、ツールバーメニューとアイコンが表示されますので、電子ペンと指での描画が可能です。
詳しくは3ページのツールメニュー説明をご覧ください。



■USBメモリからPDFデータの取込/保存ができます。

■最大50ページまでプロジェクターのメモリ上に記憶させることができます。

PDFファイル⇄ホワイトボード



最大
50ページ
作成/保存が
できます

※パスワード設定しているUSBメモリーは使用できません

ファイルの取込

ページコピー

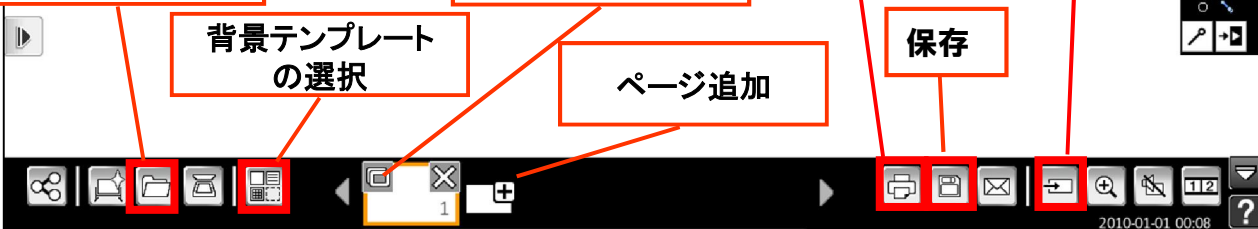
印刷

入力切替

背景テンプレート
の選択

ページ追加

保存



PCをつなげて使う(PCインタラクティブ機能)

■PCにUSBケーブルとRGBケーブルを接続します。



※USBケーブルでコントロールパッドとPCを接続します。プロジェクターから出ているRGBケーブルも接続します。

USBケーブル



RGBケーブル



※プロジェクターの電源を入れ、映像がホワイトボードになっている場合は、入力切替でPCの映像に切り替えます。

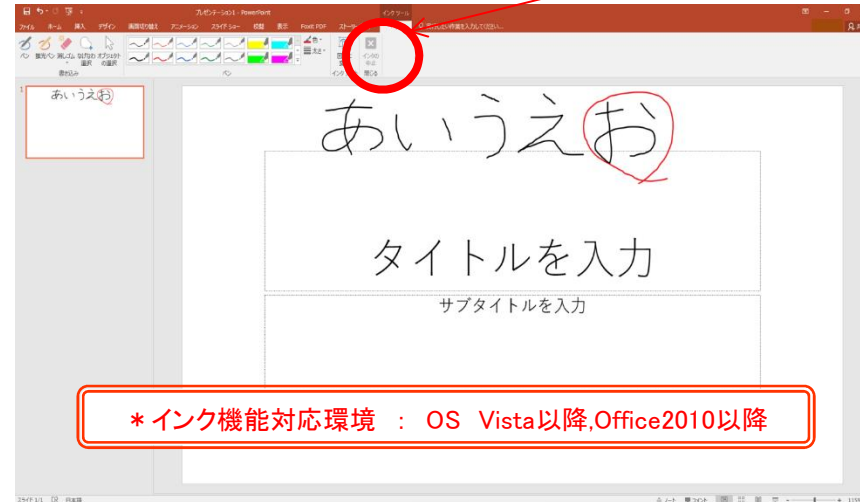
■Microsoft Officeのインク機能を利用する

※Windows Ink機能はWindows10 LTSCでは利用できません。

Microsoft Office アプリケーションを起動すると、自動で“インク機能”が有効になります。

インク機能で書き込んだ情報はアプリケーションのファイルフォーマットで保存できるので、再利用も可能です。(pptx / .xlsx / .docx)

インクツール



* インク機能対応環境 : OS Vista以降, Office2010以降

PC以外の入力機器を接続して使う

■プロジェクターにタブレット端末やブルーレイプレーヤー、書画カメラなどを接続して、投写画面上に描画ができる機能です。

iPAD/スマホ



※スマホからの接続は、Jasmine-Wirelessに接続する必要があります。

BD/DVD



書画カメラ

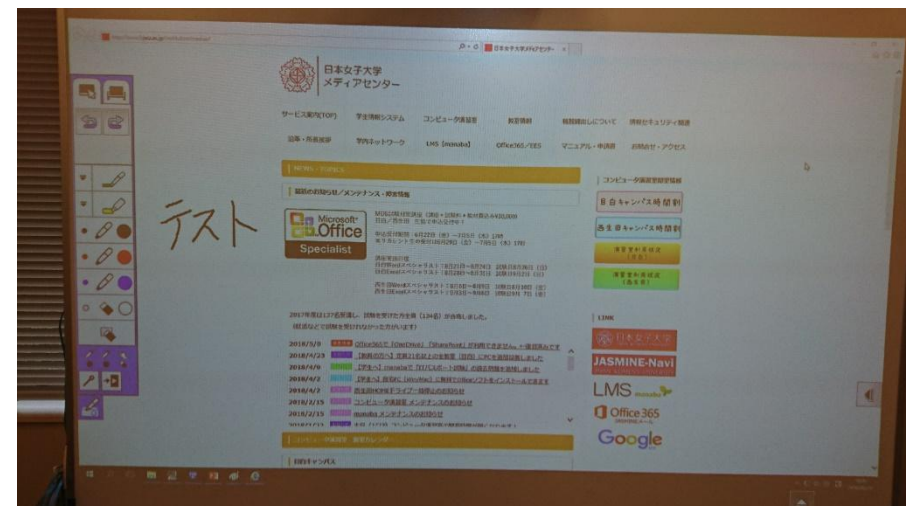


※プロジェクターの電源を入れ、映像がホワイトボードになっている場合は、入力切替でご希望の入力映像に切り替えます。

※別途機器の用意や接続変更が必要

Easy Interactive Penの電源をオンにして、投写面に近づけます。投写画面にプロジェクター内蔵のペンツールが表示されます。

※ペンツールの機能については4ページをご覧ください。





ホワイトボードモードのツールバーメニューとアイコンの説明

- ②
- ④
- ⑥
- ⑧
- ⑩
- ⑫
- ⑬
- ⑭
- ⑮
- ⑯
- ⑰
- ⑱
- ⑳




- ③
- ⑤
- ⑦
- ⑨
- ⑪

- ② PC画面へ切替ます。
- ③ ホワイトボードモードに切り替えます
- ④ 元に戻す—一つ前の操作に戻します
- ⑤ やり直し—元に戻す操作をキャンセルします
- ⑥⑦ クリックすると、オブジェクトや画像を選択できます。選択したオブジェクトや画像をクリックすると、以下の操作が可能です。
・カット/コピー/グループ化/トリミング/削除/拡大・縮小/回転
- ⑧ 議論の注意点などを示すためのポインターを表示します。ポインターは、ドラッグで移動できます。
- ⑨ 選択した範囲の右下にある【】をクリックすると、選択した範囲内を画像としてコピーできます。
- ⑩ 使用したいファイルを選べます。形式はPNG/JPEG、解像度は最大2048x2048で画素数200万画素以下です。
- ⑪ あらかじめ用意された図形の中から、使用したい図形を選べます。図形の色と線の太さも選択できます。
- ⑫ フリーハンドで描けるペンモードです。アイコンの左端にある【▼】をクリックすると、ペンの色と太さを設定できます。
- ⑬ 半透明の蛍光ペンモードです。アイコンの左端にある【▼】をクリックすると、蛍光ペンの色と太さを設定できます。
- ⑭ 黒色のペンに切り替わります。アイコンの右側をクリックすると太い線、左側をクリックすると細い線が描けます。
- ⑮ 赤色のペンに切り替わります。アイコンの右側をクリックすると太い線、左側をクリックすると細い線が描けます。
- ⑯ 青色のペンに切り替わります。アイコンの右側をクリックすると太い線、左側をクリックすると細い線が描けます。
- ⑰ 消しゴムに切り替わります。アイコンの右側をクリックすると太い消しゴム、左側をクリックすると細い消しゴムになります。
- ⑱ 表示中のページで描画した内容をすべて消去します。
- ⑲ ペンまたは指(EB-1430WT)で選択しているツールをアイコンで表示します。
- ⑳  描画中のツールバーの表示/非表示を切り替えます。
描画中はツールバーが非表示になります。
 描画中もツールバーが表示されます。

① ツールバータブ:
ツールバーの表示/非表示を切り替えます。
タッチするとツールバーが左右入れ替わります。



 ツールバーを非表示にします。

PCレスInteractive Toolの使い方

① ツールバーの機能

アノテーションモード
PCレスインタラクティブに切替

元に戻す
一つ前の操作に戻します

フリーズ
投写画面を静止させます

黒ペン
左が細い黒線、右が太い黒線

赤ペン
左が細い赤線、右が太い赤線

青ペン
左が細い青線、右が太い青線

ツールバーの固定
クリックすると1回描画する度にツールバーが非表示

ホワイトボードモード
ホワイトボードモードに切替

やり直し: 元に戻す操作をキャンセル

E-Zoom: 映像を拡大します

ペン: フリーハンドで描けるペンに切替

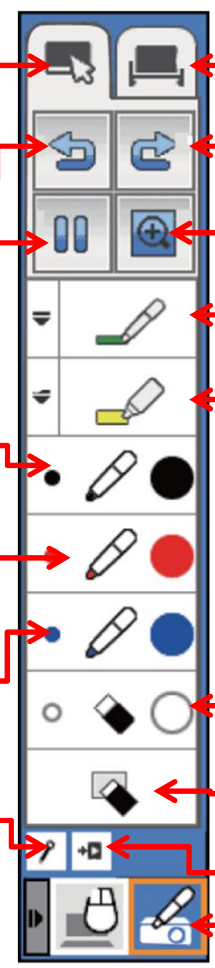
蛍光ペン: 半透明の線を描ける蛍光ペンに切替

消しゴム: 消しゴムに切替

画面クリア: 表示中の描画した内容をすべて消去します

閉じる: ツールバーを非表示

ペンモード
描画中にPC操作をしたい時にPCレスインタラクティブとマウス操作を簡単に切り替えるためのアイコンです



② 下段ツールバーの機能

① キャプチャー
投写画面のスナップショットを作成します。
ホワイトボードの新規ページに貼り付けられます

② プリント
投写画面の内容をプリンターへ送信します

③ 保存
投写画面の内容をPNG形式で保存します

④ 2画面
2画面と1画面投写の切り替えを行います

⑤ 下段ツールバータブ
下段ツールバーの表示／非表示を切り替えます

